

なみえの未来をともにつくります

 **なみえ**

# 議会だより

2009.8.1

No. 125



町のトップをきって行われた  
牛渡・樋渡地区の盆踊り大会

## 6月定例会

6月定例議会……………P 2～P 7

一般質問……………P 8～P 11

シリーズ 知ってますか

議会のしくみ……………P 12～P 13

6月議会採決状況／請願・陳情… P 14

第5回〈5月〉臨時会……………P 15

議会活動の近況……………P 15

町民の声／編集後記……………P 16



## 要旨

- 平成21年第6回浪江町議会定例会が6月11日から18日までの8日間の会期で開催され、一般質問には6人が登壇し、活発な質疑が交わされました。
- 今議会に提案された議案は国民健康保険条例の一部改正や一般会計補正予算、さらには教育委員会委員の任命など7件の議案のほか財団法人浪江町振興公社及び財団法人福島なみえ勤労福祉事業団の経営状況報告等3件、人権擁護委員の推薦についての諮問1件、委員会発議による条例改正1件、議員発議による特別委員会設置に関する決議(案)2件が提案され、いずれも原案どおり可決、同意されました。
- 今回請願1件、陳情2件の提出がありましたがいずれも継続審議となりました。

## 条例の改正

○議案第52号 浪江町国民健康保険条例の一部改正について

平成21年度浪江町国民健康保険の運営に要する費用額の見込みに基づき、賦課すべき国民健康保険税の税率の改正を行うもの

**質問** 国保税の算定基準は、所得の18・4%が平均負担額であるが、算定額は、いろいろな角度から検討してある額なのか。

**税務課長** 応能応益割合が50対50という目標が、20年度からは応能割合が50・19%で応益割合を上回った算定額にしております。

**質問** 調定見込み額あるいは、



法定減免額をブライマイした法定減免は、加入世帯が負担するのか国庫負担なのか。

**税務課長** 町の一般会計から繰り入れされます。

**質問** 加入世帯3、336世帯のうち所得階層で所得ゼロあるいは50万円以下等の所得階層があるとするば、国保に加入している所得階層はどのような分布なのか。

**税務課長** 所得なし、1円から50万円、50万円から100万円、100万円から150万円、150万円から200万円、200万円以上の6段階となっております。

そのうち0円から200万円未満の合計は、2、459世帯で、昨年よりも370世帯増えており、全体の7割強となっております。

## 討論

### 反対討論

どの段階においても低所得者世帯が、昨年より増えている生活実態からすると条例改正はすべきではないと思うので反対します。

〈原案どおり賛成多数で可決〉

# 補正予算

○議案第53号 平成21年度浪江町一般会計補正予算(第1号)

世界的に流行が懸念されている新型インフルエンザ予防対策等のための増額補正

〈原案どおり賛成多数で可決〉

## 討論

金等の交付決定に伴う減額補正反対討論

国保税値上げを伴う補正予算であって、町の値上げの根拠がありません。合理的な修正を加え、新たに組み替えるべきだと考えるので反対します。

〈原案どおり賛成多数で可決〉

○議案第54号 平成21年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)  
国保税の本算定及び国庫支出

# その他の議案

○議案第57号 工事請負契約の締結について

意向確認型指名競争入札に付した津島保育所建設工事について議会の議決を求めるもの

契約の目的

津島保育所建設（建築）工事

施行場所

浪江町大字下津島字原地内

契約の方法

意向確認型指名競争入札

契約金額

1億1,235万円

（うち取引に係る消費税及び

地方消費税の額535万円）

契約の相手方

泉田・双葉不動産特定建設共同企業体

工期

自 議会の議決を得た日から

3日を経過した日

至 平成22年1月29日

質問

町の予定価格は、公表できるか。

建設課長

予定価格（税抜き）は、1億1,100万円です。

（原案どおり賛成多数で可決）

# 人事

## ◆教育委員会委員の任命

欠員に伴う補充のため、次の方の任命に同意しました。任期は残任期間の平成21年12月23日までです。



○青田 忠文さん  
（北幾世橋）

## ◆人権擁護委員の推薦

法務大臣委嘱の人権擁護委員に次の2名の再選に同意しました。（敬称略）

- 鈴木 莊司  
浪江町大字幾世橋字芋頭33番地1
- 会田 ヌキ子  
浪江町大字高瀬字小高瀬迫198番地18

## ◆苅野財産区管理会委員の選任

任期満了に伴う改選により、次の7名の方を原案どおり同意しました。（敬称略）

- 岸 眞
- 栃本 勝雄
- 木村 正廣
- 佐藤 一郎
- 佐々木 勝
- 吉田 文孝
- 長岡 眞

## ◆津島財産区管理会委員の選任

任期満了に伴う改選により、次の7名の方を原案どおり同意しました。（敬称略）

- 紺野 壽幸
- 石崎 収
- 紺野 満
- 佐々木 保彦
- 山崎 磐
- 石井 啓
- 三瓶 肇

## ◆浪江町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

任期満了に伴う委員及び補充員の選挙を行い、次の方々を選任しました。任期は平成25年6月21日までです。（敬称略）

### 選挙管理委員

- 岡田 和雄
- 今野 俊雄
- 牛来 紘子
- 青田 尚樹

### 補充員

- 第1順位 本田 彰三郎
- 第2順位 北 博子
- 第3順位 瀬川 忠雄
- 第4順位 高野 京子



津島保育所地鎮祭

# 報 告

○平成20年度浪江町一般会計繰越明許費繰越計算書について

平成20年度に設定した繰越明許費について法令に基づき計算書を報告するもの

内容は、定額給付金給付事業費、子育て応援特別手当交付事業費等7件で、総額4億8,610万9千円となりました。

○マリナーパークなみえの決算報告

財団法人浪江町振興公社の平成20年度の決算については、当期収支差額は213万3千円の黒字となり、次期繰越額は1,377万円となりました。

○いこいの村なみえの決算報告

財団法人福島なみえ勤労福祉事業団の平成20年度の決算については、当期純利益が40万円となり、期末未処理損失金は1億649万7千円となりました。

## 議員発議の意見書

○浪江町議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について

平成20年度においても、一人月額5千円の政務調査費の申請を自粛してきましたが、本年度も引き続き申請を自粛することを全員協議会で確認し、議会運

営委員会から条例改正案を提出し賛成多数で可決されました。



興化市青少年交流 いこいの村なみえでの送別会

## 浪江町議会基本条例制定調査 特別委員会設置に関する決議（案）

次のとおり浪江町議会基本条例制定調査特別委員会を設置するものとする。

1. 名 称 浪江町議会基本条例制定調査特別委員会
  2. 設置の根拠 地方自治法第110条及び浪江町議会委員会  
条例第5条
  3. 目 的 議会基本条例制定についての調査のため
  4. 委員の定数 10名
- [提出者] 鈴木 辰行 外5名

**質 問** 議会基本条例制定調査特別委員会の設置に関して異論はないが、委員の定数については、合意されていないのではないかと。

**答 弁** 全員協議会で長時間議論したが合意はされなかった。その後、議会運営委員会を開きメンバー全員の賛成を経て提出したものである。

〈原案どおり賛成多数で可決〉

### [委員会構成]

委員長	小 黒 敬 三								
副委員長	山 崎 博 文								
委 員	愛 澤 格	渡 邊 文 星	田 尻 良 作						
	佐 藤 文 子	紺 野 榮 重	佐 々 木 恵 寿						
	三 瓶 宝 次	馬 場 績							

※地方分権改革が進んだことにより、それぞれの議会において、独自の民意の反映のさせ方や、行政との関わり方、議員同士の議論の方法など、今までの慣例や地方自治法では対応が難しい場面が出てきています。そこで、新しい議会のルールを調査研究するために設置されました。

## 浪江町議会議員定数調査 特別委員会設置に関する決議（案）

次のとおり浪江町議会議員定数調査特別委員会を設置するものとする。

1. 名 称 浪江町議会議員定数調査特別委員会
  2. 設置の根拠 地方自治法第110条及び浪江町議会委員会  
条例第5条
  3. 目 的 議会議員定数について調査のため
  4. 委員の定数 10名
- [提出者] 若月 芳則 外3名

**質 問** 今議会に設置された議会基本条例制定特別委員会の議論を踏まえつつ、一定の方向、結論が出た段階でも議員定数調査特別委員会設置はいいのではないか。

**答 弁** 定数問題について町民のみなさんが非常に関心を持っているなか、その議論する場を設置することは、議会議員の責務であると考えます。

〈原案どおり賛成多数で可決〉

### [委員会構成]

委員長	泉 田 重 章			
副委員長	若 月 芳 則			
委 員	愛 澤 格	山 崎 博 文	山 本 幸 一 郎	
	横 山 精 一	渡 部 貞 信	鈴 木 辰 行	
	勝 山 一 美	佐 々 木 英 夫		

※改選前の議会議員定数調査特別委員会は、3月定例会の報告を持って終了しました。（議会報第124号に掲載済）

今回は、改選後の新たなメンバーで、議員の定数について調査するため設置されました。

# 一般質問

## 6 議員が質問

### ■ 紺野 榮重

- (1) 企業誘致の件
- (2) 地域格差の件
- (3) 大柿ダム移転者の未登記の件
- (4) 財政問題の件

### ■ 佐藤 文子

- (1) 新生活運動について
- (2) ゴミに係る経費削減の取り組み
- (3) 環境問題の町独自の取り組み

### ■ 渡邊 文星

- (1) 行政改革と事務機構改革の取り組みについて
- (2) 悪臭公害防止対策(汚水を含む)の取り組みについて

### ■ 小黒 敬三

- (1) 浄化槽整備モデル事業となった「市町村設置型浄化槽整備事業」の年内スケジュールは
- (2) 行政区と一体となった効率の良い行政運営について

### ■ 馬場 績

- (1) 緊急雇用対策・地域経済対策について(国の交付金活用)
- (2) 子育て・教育支援について
- (3) 新型インフルと地域医療について
- (4) 農政問題について
- (5) 雇用促進住宅について
- (6) プルサーマル問題について

### ■ 佐々木 英夫

- (1) 危機管理について
- (2) 21世紀の教育を考える
- (3) 体育館建設は早急に必要か

# 町政と問

## あなたも議事を 傍聴してみませんか!!

議会構成も変わりました。町政を知るよい機会です。  
次回の定例会は、9月です。決算議会になります。  
日程が決まり次第、町のホームページ等でお知らせします。  
議会開会中は、議会中継を町のホームページからも閲覧できます。

<http://www.town.namie.fukushima.jp>  
詳しくは、議会事務局へ ☎ 34 - 0254

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員3件までの質問、答弁をそれぞれ550字以内に要約しておりますので、ご了承ください。





適正な分別で負担金の軽減を



紺野 栄重 議員

**Q 高速道路開通に向け企業誘致をどう進めるか**

**A** 県企業誘致推進協議会に加入し水の良  
さ、地の利、特産物を紹介しながらP  
Rしています

**質問** 企業の必要とする敷地は確保してあるのか。

**企画調整課長** 小規模企業用地登録制度を導入、現在11件登録されています。

**地域格差をなくせ**

**質問** 山間部と平場との様々な格差が懸念される

**保健福祉課長** 津島地区のデイサービスについて、事業者の実施日を増やすよう要望していきます。

**企画調整課長** 携帯電話不通話地域解消のため、今年度南津島沢先地区に中継局を整備する予定。これにより、津島地区の95%が力

**大柿ダム移転者に  
早急な登記完了を**

バーでできる見込みです。

**質問** 大柿ダム移転者の未登記について進捗状況は。

**産業振興課長** 所有者65名のうち、移転登記は平成12年まで62名が完了し、平



佐藤 文子 議員

**Q 新生活運動を推進する考えは**

**A** 金額のことや、お返しのできない面  
があり、今後機会をとおして意見等を  
聞いていきたい

ト調査は実施していませんが、公民館の女性友の会や生涯学習事業を通じて、意見を聴取していきたいと思  
います。

冠婚葬祭やお見舞いの指  
標はあくまで目安で、お互  
いを思いやる心が大切と考  
えています。

**ごみ処理経費の  
削減と取り組みは**

**質問** 広域圏組合の負担金は毎年、町財政を圧迫している。軽減すべきと思  
うが。

**町長** 不交付団体を除く郡内6町村の負担も重  
く、郡内町村長会議等の機

会に議論し、削減の努力を  
してまいります。

**質問** ごみの分別の周知を徹底すべきと思うが、啓蒙の仕方は。

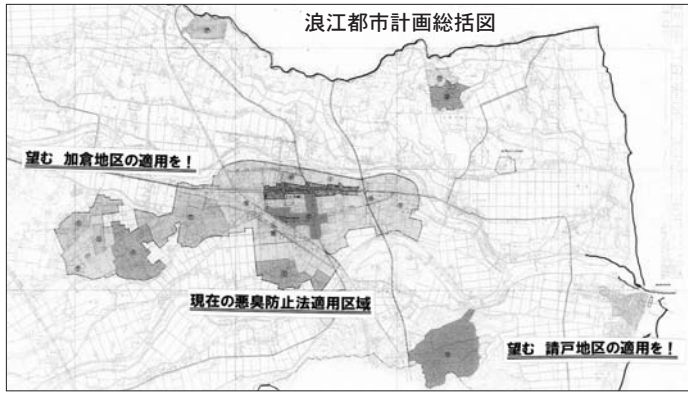
**住民生活課長** 分別方法をパンフレットにして再周知をしています。各会議等への出前講座をしてごみ分別の啓蒙を図っています。

**質問** 環境問題の町独自の取り組みをしては。

**総務課長** 現在ISO14001により環境に配慮した事業活動を推進しています。



開通に向け急ピッチで進む高速道



早急なる悪臭防止法の適用を

**質問** 請戸地区の悪臭の原因把握と悪臭を取り除くための取り組みはいかに。  
**住民生活課長** 悪臭原因は、地区の中心部を流れる水路の水量が減少する時期に、汚泥が溜まることと加



渡邊 文星 議員

**Q** 悪臭に悩んでいる地域に悪臭防止法を適用する考えは  
**A** 本年度中に規制地域の見直しを県に申請し、請戸・加倉地区を悪臭防止法の適用地に指定する考えです

**『行政改革』はスピード感のある取り組みで**  
**質問** 昨年の住民訴訟は、被告町当局が公金支出の違法性を認めたと上で和解した。

**住民生活課長** 悪臭防止法の見直しは5年毎であり、平成22年度からの適用に向け、本年度中に規制対象地域の見直しを県に申請し、請戸・加倉地区を悪臭防止法の適用地に指定する考えです。

**質問** 工場からの排水によるものと思われま。町と県当局による指導を行っています。  
**質問** 口頭指導だけでは悪臭除去の規制は難しいのではないかと。悪臭に悩んでいる請戸地域と以前から同様の悪臭に悩んでいる地区を含め、悪臭防止法を適用させる為の工程表を不せ。

**質問** その後、和解内容を踏まえた任意団体の事務取り扱いのガイドラインの作成状況と各課への周知状況は。  
**総務課長** ガイドラインの作成と各課への周知までは至っておりません。現在、課内で検討を進めている状況です。

**職員**の服務行動規範、公文書管理に関して組織改革が進まないのであれば、『事務機構改善委員会』で見直しを前提に論議すべきでは。  
**総務課長** 国・県の規程を参考に、『文書管理規程』の見直しを検討します。

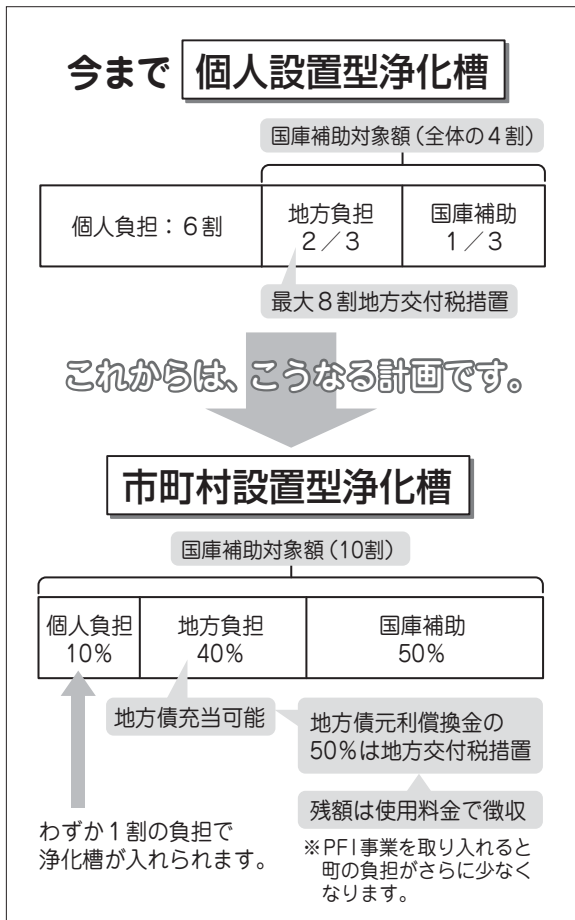
**質問** 行政改革が叫ばれるなか、スピード感のある取り組みが求められている。  
**職員**の服務行動規範、公文書管理に関して組織改革が進まないのであれば、『事務機構改善委員会』で見直しを前提に論議すべきでは。

**質問** 町が申請していた「市町村設置型浄化槽整備事業」が、国の20年度第二次補正予算でモデル事業として採択となり、21年度中に30基を設置する予算がついた。しかし、条例改正や町民への説明、議会での審議の時期など具体的なスケジュールが見えてこないが、このままでは、国に予



小黒 敬三 議員

**Q** 市町村設置型浄化槽整備事業の年内スケジュールは  
**A** 今のところ断定できませんが、専門業者の協力を得ながら努力してまいります



(環境省・浄化槽推進室資料より)


**質問** 町が申請していた「市町村設置型浄化槽整備事業」が、国の20年度第二次補正予算でモデル事業として採択となり、21年度中に30基を設置する予算がついた。しかし、条例改正や町民への説明、議会での審議の時期など具体的なスケジュールが見えてこないが、このままでは、国に予

**質問** 算を返すことになるのではないかと。  
**上下水道課長** 今のところ断定できませんが、専門業者の協力を得ながら努力してまいります。

**質問** 当職員を配置し区長と共に地域の情報を役場に上げるシステムを構築する考えは。  
**総務課長** 行政改革集積改革プランにも地域協働の推進を掲げていますので、今後協働のまちづくりを進める中でも当然必要かと考えておりますが、議論をするには少し時間を頂きたいと思っております。



浪江小学校授業風景



馬場 績 議員

**Q** 緊急雇用と地域経済対策の取組み強化を

**A** 直接雇用・光ファイバー整備要望・産業振興ビジョン作成に着手

**質問** 町誘致企業などの雇用破壊の実態把握は。

**産業振興課長** アンケート調査の結果、10社が回答。A社が11名、B社が2名の正社員を採用。A社は新たに、期間工12名ほどの募集をすることです。

**質問** 町の緊急雇用は。

**産業振興課長** 27名です。(6月1日現在15名が実現)

**質問** 津島地区の高速情報機能の事業推進は。

**企画調整課長** 国の2つの交付金を活用し、デジタルテレビ難視聴解消など、町内全域での光ファイバー

網整備に向け、要望調査表を提出しました。

**質問** 町民が意欲の持てる産業振興ビジョンづくりを。

**産業振興課長** 地域活性化が図れるよう第四次の後期計画に入れたいと考えております。

**小学校卒業までの医療費無料化実現を早く**

**質問** 川内村は、この4月から中学校卒業までの無料化を実施。双葉郡内では浪江町が一番遅れている。「町長に直訴したい」との町民の声に応えるべきでは。

**総務課長** 保育料の軽減や子どもの医療費無料化等、子育て支援は大切なものと認識しています。財源の検討が必要と考えております。


**家庭用火災警報器設置に助成を**

**質問** 火災警報器の設置助成を。

**保健福祉課長** 高齢者や障害者世帯への設置助成については、実施に向け作業に入りたいと考えております。



小6までの医療費無料化の実施を



佐々木英夫 議員

**Q** 危機管理 原発隣接町としての安全は守れるか

**A** 緊急時ネットワークシステムを通じ、初動活動がリアルタイムで行えるよう態勢をとったところです

**質問** 具体的施策は。

**住民生活課長** 緊急時ネットワークシステムを通じ、国県との連絡を密にし、防災無線、広報車による避難誘導及び避難措置の初動活動がリアルタイムで行えるよう態勢をとったと

ころです。また、21年4月に導入した全国瞬時警報システムを活用し、町民のより一層の安全を図るよう努めております。

**質問** 減災対策社会に向けての戦略計画は。

**住民生活課長** 浪江町地

域防災計画等に基づき広域圏消防本部、警察署等の関係機関と連絡を密にし、津波避難計画や河川避難計画を策定し災害の未然防止と被害を最小限にする体制整備を進めています。

**二十一世紀の教育を考える**

**質問** 週休2日制による学力低下は。

**教育長** ゆとりを確保し、学校、家庭、地域社会が子供に生活体験、自然体験させ、自ら学び考える力や豊かな人間性など、生きる力を育む事が大事と考えています。また、総合的な学習の時間の中で基礎的な力をつけるために授業時間を増やしております。

**新体育館構想は**

**質問** 体育館建設は早急に必要なのか、延期する考えはないのか。

**生涯学習課長** 第一、第二体育館とも老朽化が進んでいます。安心安全にスポーツができ、また避難所としても総合体育館は必要であり、建設のため、相双地域資源活性化事業に申請中です。

## 議会のしくみ



議会をもっと知っていただくために、  
新たな特集をはじめました。

今回は議会の組織でしたが、今回は委員会制度のなかの**常任委員会**についてです。

## 委員会制度

議案等の調査、審査をより詳細に、かつ専門的に行う必要性からできた制度で、**常任委員会**、**議会運営委員会**及び**特別委員会**の3種類あります。

## 常任委員会

その部門に属する町の事務に関する調査を行い議案、陳情を審査するために設置される常設の委員会です。議員は、少なくとも1つの常任委員になるものとし、任期は2年です。

浪江町には、総務、産業・建設、文教・厚生 の3つの委員会があります。

## 総務常任委員会（6人）

事務調査事項		総務課、企画調整課、税務課、住民生活課、出納室に関する事務のほか、他の委員会に属さない事務の調査
主な取り組み状況	所管する各課 に関係する事務調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>●固定資産税の過剰徴収について 所管の税務課から、事件の経過・対応・処理について説明を受け、再発防止を要請。</li> <li>●第四次長期総合計画の見直しについて 所管の企画調整課から後期計画の策定に向けたスケジュールや概要説明を受け、委員会の関与について要請。</li> <li>●消防資機材、施設整備について 所管の住民生活課から、整備計画の概要について説明を受け、適切な整備を要請。</li> <li>●職員の給与等について</li> </ul>
	請願・陳情の 審議	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町営住宅への暴力団関係者入居等に関する陳情</li> <li>●「浪江町議会議員定数」削減を求める件について</li> <li>●成実砕石興業に係る農業・水・保全に対する請願書</li> <li>●物価に見合う年金引き上げについて意見書の提出を求める請願書</li> <li>●防火水槽撤去及び消火栓設置に関する陳情書</li> </ul>
	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●浪江警察署存続について</li> <li>●警察署統廃合について</li> </ul>

産業・建設常任委員会（7人）		
事務調査事項		産業振興課、農業委員会、建設課、上下水道課に関する事務の調査
主な取り組み状況	所管する各課 に関係する事務調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>●道路や上下水道施設等インフラ整備に関すること               <ul style="list-style-type: none"> <li>イ 高速道路及び町道整備に関すること</li> <li>ロ 下水道事業の進捗状況、料金改定の検討など</li> </ul> </li> <li>●産業振興に係る事務調査               <ul style="list-style-type: none"> <li>イ 転作問題、集落営農育成など、農業情勢に即した行政施策について</li> <li>ロ 大堀相馬焼などの伝統産業振興について</li> <li>ハ 国営土地改良事業（新請戸川地区）について</li> <li>ニ ハローワーク浪江出張所の廃止計画について</li> </ul> </li> </ul>
	請願・陳情の 審議	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原油・原材料価格高騰に関する請願書</li> <li>●「汚染米」の食用への転用事件の全容解明と外米（ミニマムアクセス米）の輸入中止を求める請願</li> <li>●町道拡幅工事に関する陳情書</li> <li>●国による公的森林整備の促進と国有林野事業の健全化を求める陳情</li> <li>●国による基幹的な農業水利施設等の着実な整備を求める意見採択に関する陳情</li> </ul>
	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商工会総務委員会等との懇談会の開催               <ul style="list-style-type: none"> <li>●なみえ商品券など、緊急経済対策としての町への要望について</li> <li>●「浪江町教育旅行プロジェクト」について</li> </ul> </li> </ul>

文教・厚生常任委員会（7人）		
事務調査事項		教育委員会、保健福祉課、子育て・健康増進課に関する事務調査
主な取り組み状況	所管する各課 の関係する事務調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町内保育所、幼稚園、小中学校、福祉施設訪問               <ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の視察訪問をとおして、管理運営責任者などから教育・福祉行政あるいは施設整備などの意見要望を伺い今後の検討課題を調査</li> </ul> </li> <li>●新型インフルエンザ対策               <ul style="list-style-type: none"> <li>所管の子育て・健康増進課より新型インフルエンザに対する町の対策について説明を受け、万全な対策を図るよう要望</li> </ul> </li> <li>●相双保健所浪江支所の廃止について               <ul style="list-style-type: none"> <li>存続要望と合わせて、廃止される場合の機能維持強化の要望</li> </ul> </li> </ul>
	請願、陳情に ついての審議	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める陳情書の審議 (意見書を採択し関係機関に送付)</li> </ul>
	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県立浪江高等学校津島校の存続を求める意見書の審議 (本会議で議決し関係機関へ送付)</li> <li>●県立大野病院と双葉厚生病院の医療充実が図られない現状での統合に反対する決議の審議 (本会議で議決し関係機関へ送付)</li> </ul>

# 第6回(6月)定例会の採決状況

議案番号	件名	議決結果
議案第52号	浪江町国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第53号	平成21年度浪江町一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第54号	平成21年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第55号	荻野財産区管理会委員の選任について	同意
議案第56号	津島財産区管理会委員の選任について	同意
議案第57号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第58号	教育委員会委員の任命について	同意
報告第2号	平成20年度浪江町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第3号	財団法人浪江町振興公社の経営状況報告について	報告
報告第4号	財団法人福島なみえ勤労福祉事業団の経営状況報告について	報告
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
発委第1号	浪江町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	選挙
発議第9号	浪江町議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について	原案可決
発議第9号	浪江町議会基本条例制定調査特別委員会設置に関する決議(案)	原案可決
発議第10号	浪江町議会議員定数調査特別委員会設置に関する決議(案)	原案可決
	委員会の閉会中の継続審査又は調査について	原案可決

皆さんから提出された  
請願・陳情

## 「継続審査と なった請願」

○「プルサーマル計画の受け入れに同意しないことを求める」意見書の提出を求める請願書

〔請願者〕

原発の安全性を求める福島県連絡会  
代表 早川 篤雄

## 「継続審査と なった陳情」

○PFI方式の市町村設置型浄化槽整備事業の要望

〔陳情者〕

財政にやさしい市町村設置型浄化槽整備事業を進める会  
代表 ナミエ設備  
鈴木 貞夫

○「JR 不採用事件」早期解決に向けた陳情書

〔陳情者〕

国鉄労働組合水戸地方本部福島支部  
執行委員長 森山 利浩

### 請願(陳情)の書き方

請願書・陳情書は、請願(陳情)する内容と請願(陳情)する方の住所、氏名を書き、押印して、紹介議員(陳情の場合は不要)1人以上の署名または記名押印を受け、請願(陳情)の要旨、理由を記載したものを議長宛に提出して下さい。

請願(陳情)書様式

(表紙)

〇〇〇〇に関する請願(陳情)書

紹介議員 氏名 印  
〔※陳情の場合は  
紹介議員不要〕

(内容)

件名.....について  
要旨.....  
理由.....

平成 年 月 日  
浪江町議会議長

《個人及び団体の場合》  
請願者 住所 印  
(陳情者) 氏名 印  
(複数の場合は、代表者名を別に定めて下さい。)

《法人の場合》  
請願者 住所 印  
(陳情者) 氏名 印  
(複数の場合は、代表者名を別に定めて下さい。)

# 臨時議会

平成21年第5回浪江町臨時議会が5月26日に開催されました。

今回提案された案件は、景気の悪化を受け、福島県人事委員会の勧告に準じて、平成21年6月に支給する職員の期末手当及び勤勉手当について特例措置として支給率をそれぞれ100分の15、100分の5減らすための条例改正が主なものでした。

関連して、町長、副町長、教育長及び議会議員についてもそれぞれ期末手当を減額する条例改正案が提出され、賛成多数で可決されました。

## 第5回(5月)臨時会の採決状況

議案番号	件名	議決結果
議案第47号	職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第48号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第49号	町長及び副町長の諸給与支給に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第50号	浪江町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第51号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決

## 議会活動の近況

### 6月

- 2日 県町村議会議長会定期総会
- 5日 双葉地方電源地域政策協議会
- 8日 議会運営委員会
- 11～18日 第6回定例議会
- 12日 議会報編集特別委員会
- 17日 国道114号拡幅促進特別委員会
- 21～23日 双葉地方町村議会議長行政視察  
(北海道上川郡清水町外)
- 29日 議会運営委員会

### 7月

- 1日 双葉厚生病院運営委員会
- 1～3日 広域圏・消防厚生常任委員会行政視察  
(北海道夕張市外)

- 9日 議会報編集特別委員会
- 10日 議会運営委員会  
全員協議会  
産業・建設常任委員会  
文教・厚生常任委員会
- 14日 議会報編集特別委員会
- 17日 第7回臨時議会  
総務常任委員会  
産業・建設常任委員会  
文教・厚生常任委員会  
議会運営委員会  
全員協議会
- 21日 議会報編集特別委員会  
浪江町議会基本条例制定調査特別委員会
- 28日 浪江町議会議員定数調査特別委員会
- 29～31日 原子力行政視察研修(愛媛県伊方町外)



# 町民の声

## 温かな町づくり



高野賀代子さん  
(権現堂)

物に溢れた時代を通り過ぎて、ecoやりサイクルという意識が益々高まる現在。大切なことを見極める心の時代の到来でもある。

町づくりという大きな所業に、たくさんの方々が無エネルギーを注ぐ姿を目の当たりにするたび、自らも小さな一助にと努力を重ねたいと思う。  
便利さだけでなく、温かな心が通い合う町。そこから生まれる団結や、盛り上がりやがて大きな実を結ぶことを確信する。

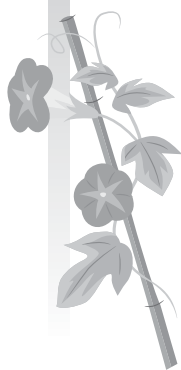
## 交流人口拡大の営業力を



横山徳三郎さん  
(南津島)

「地域づくり事業」の課題の一つでもある「交流人口拡大」は、単なる観光産業の推進ではなく、農産物の生産や水産業（一次）から加工、販売を通して六次産業ま

でを構築できる可能性を秘めたものである。  
海・山・川、三拍子揃った豊かな自然環境は浪江町の誇れる宝である。  
昨今の社会背景（ふる里回帰・福島人気・団塊世代・高速道開通と優遇制度等々）を追い風に、今こそ一丸となつての営業活動を期待し、微力ながら一町民として努力を続けたい。



## 編集後記

夏の行楽シーズンの到来で、海や山へと出かける機会も多くなり、開放感あふれる季節となつてまいりました。

六月定例議会が終わり、今度の議会ではふたつの特別委員会が設置されました。

ひとつは議会の運営等の基本事項を調査するためと、もうひとつは町民の関心が高い議員の定数を調査するためです。

これら二つの特別委員会では、真摯で活発な意見が出されて、町民の皆様の期待にこたえられるような「場」になることを切に願っております。

今後とも、わかりやすい議会の発行に努めてまいりますのでよろしくお願いたします。

(記・愛澤 格)

- |      |       |
|------|-------|
| 議長   | 吉田 数博 |
| 委員長  | 佐藤 文子 |
| 副委員長 | 愛澤 文格 |
| 委員   | 山崎 博文 |
|      | 若月 芳則 |
|      | 若爪 光雄 |
|      | 橋爪 敬三 |
|      | 小黒 敬三 |

みなさまの声をお聞かせ下さい。

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。議会傍聴時の感想等なんでも結構ですのでお声をお寄せ下さい。